



発行所 社会医療法人緑峰会 養南病院 〒503-0401 海津市南濃町津屋1508

ぎふストレスケア クリニック 〒500-8345 岐阜市菊地町2-4-1

男性育児取得すすむ

働きやすく 育てやすい職場に

男性の育児(育児休業)取得推進が叫ばれながら、なかなか取得率が上がらない昨今、養南病院ではこの5年間で取得率が88%であったことがわかった。



「可能性と希望の象徴！」

8月に育児取得した看護師の佐藤廉さん(33)は「2週間の育児を頂

き、新しい時代を作る子供の育児に専念させていただき「と晴れ晴れとした表情で話す。又、7月に育児をとった中村大夢さん(33)は、「子ども2人の成長を側で感じる事ができた育児でした」と話した。



「これからも家族と協力して育児に励みたいです」

2022年10月より施行される「産後パパ育児」も併せ、さらに育児やすく働きやすい環境を目指す。

◆3年ぶりに家族教室

令和元年の2月を最後にコロナ禍のため中止されていた家族教室が、7月17日(日)3年ぶりに再開、約40人の家族、当事者が参加した。

♪楽山探坊

「トイレの改修」

久しぶりに楽山きてるです。なんて女性用トイレがピカピカになったとか。横井課長さん案内してよ。



トイレと私、どっちがキレイ?

◆バリアフリーで

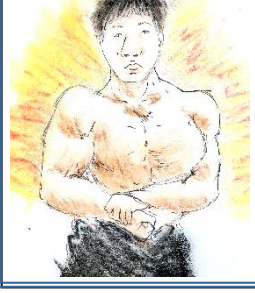
最近でこそ当たり前になってきたバリアフリーであるが、既存の建物では実際にはなかなか浸透していないのが現状のようだ。



業務用扇風機の前から動けない...

カズオの 訪問絵日記

僕の名はカズオ。今日は後輩の大石Nsと行動を共にした。なにやら荷物が多いと思ったら、彼の手提げカバンの中にはプロテイン入りボトルも毎日のトレーニングも欠かさないらしい。家事も育児もできるイクメンパパで、そのうえ筋肉を育てる事にも余念が無いなんてすごい！とりあえず、訪問カバンは毎回持ってもらおうかな。



自動小銃をかまえる旧日本兵さながらの職員Ns

デイケア

猛暑が続く中、デイケアではコロナ対策をしながら「夏祭り」や「風鈴づくり」などの室内イベントを開催している。

参加者の一人は「コロナ前に毎年楽しんでた養南夏祭りを思い出した。また皆で踊れる日がくるといいなあ」と話した。



トズンズドコ〜学校帰りの森陰で〜ぼーくに駆け寄りチューをした〜♪

デイケア

マスクでカラオケ

コロナ禍になってから、自粛していたカラオケ大会が復活。燦ステアジに設置されたばかりのスクリーンを使っての開催となった。カラオケ自慢のメンバーたちが続々とエントリーするなか、スペシャルゲストとして、院長もちゃっかりエントリー。



「マスクのせいで調子出せなかった」

リワーク

二人が認定スタッフ

当院の和田祐己係長と門脇真司作業療法士がこのほど厳しい審査をくぐりぬけて

◆お知らせ

11月13日(日)、「なんでも発表会」開催決定!

発表会は誰でも何でもOK!今月から練習日を設けて活動開始!たくさんの方の参加お待ちしています。



リワークを盛り上げていきます!

羅笑門

今年3月から西病棟で勤務する中田宗之さん(38)が赤コーナーより登場。

Q もう当団体に慣れたようですね。

A ありがたいございませう。ハッ!

Q どこですか? 実際フライトしてみたい。

A そうですね。試合展開が目まぐるしくて先輩達にツープラトンをしてもらおうケースもありますね。

Q 情報によると昔4種類のスूपレックスを探るレスラーだったとか?

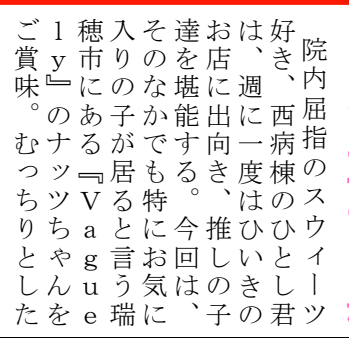
A 派手な投げ技ではなく、ローリングでコントロールするタイプなんです。ハッ!

Q 個人成績は?

A 一応全国ベスト16、

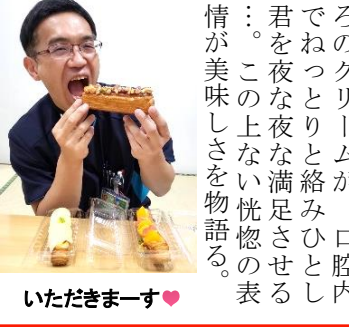
スイーツ男子ひとし君

院内屈指のスイーツ好き、西病棟のひとし君は、週に一度はひいきのお店に向き、推しの子達を堪能する。今回は、そのなかでも特別にお気に入りの子が居ると言う瑞穂市にある「Vaguelly」のナッツちゃんをご賞味。むっちりとした



◆夏を感じるレク

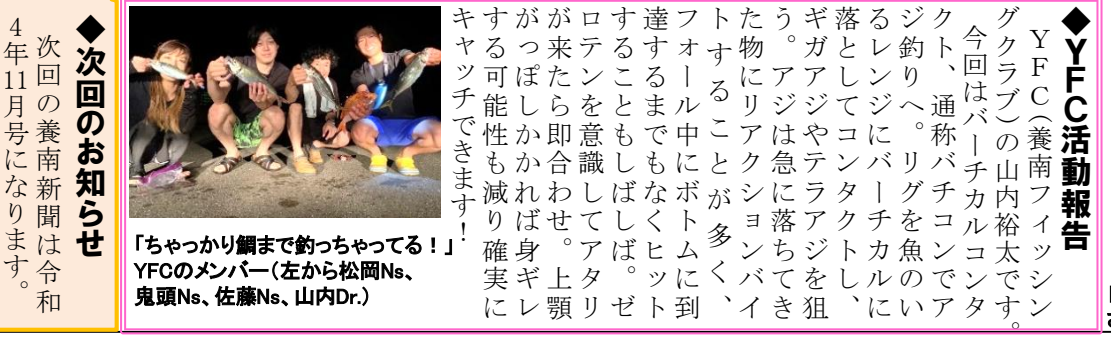
北2病棟では水鉄砲でのレクリエーションを行った。久しぶりに水鉄砲を持った参加者が童心に帰って楽しむ様子が見られ、ゲームは涼しげな水と参加者の熱気がぶつかりあい大いに盛り上がった。



いただきまーす♡

◆YFC活動報告

YFC(養南フイッティングクラブ)の山内裕太です。今回はバチカルコンタクト、通称バチコンでアジ釣りへ。リグを魚のいるレンジにバチカルに落とすコンタクトし、ギガアジやテラアジを狙う。アジは急に落ちてきた物にリアクションをバトすることが多く、フォール中にボトムに到達するまでもなくヒットすることもしばしば。ゼロテンを意識してアタリが来たら即合わせ。上顎がっばしかかれば身ギレする可能性も減り確実にキャッチできます!



「ちゃっかり鯛まで釣っちゃってる!」YFCのメンバー(左から松岡Ns、鬼頭Ns、佐藤Ns、山内Dr.)

◆次回のお知らせ

次回の養南新聞は令和4年11月号になります。